



年頭のごあいさつ

創業守成

名寄市長 島多慶志



新年あけましておめでとございます。

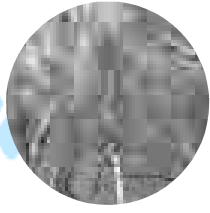
市民の皆様には、清々しいお正月をお迎えのこととお慶び申し上げます。

この一年をふりかえって、道立サンピラーパークが全面オープンされました。平成十年十一月に道北地域道北広域公園誘致推進協議会を設立して十年間、地元選出道議会議員の支援のもと誘致決定。工事着手、管理棟に併設のカーリングホール、冬に利活用出来る公園として名寄市民や観光客の賑わいに、これまで整備にご支援いただいた関係の皆様にご改めましてお礼を申し上げます。

四月には、三カ年の時間をかけ整備した道の駅をオープンすることができました。すでに二十万人以上の観光客や市民に立ち寄りいただき地元産の特産品を食べていただきました。名寄市の地産地消にも一役買っていたいただいていると思います。

風連本町地区市街地再開発事業につづき、名寄市内の中心街の賑わい創出のための協議を熱心に続けています。

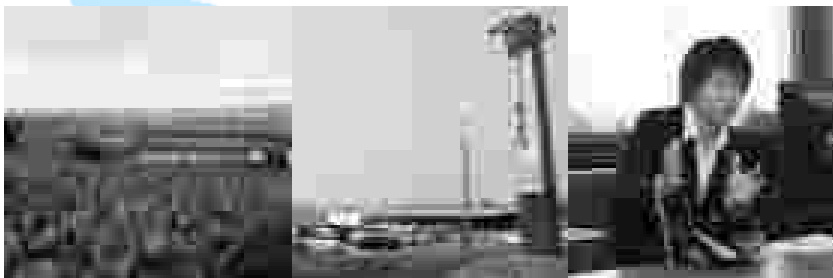
中国の唐の時代に二十二年間帝王を勤めた太宗は、近臣に創業と守成とはどちらがむずかしいかと下問し、「もう創業のむずかしさは去った、いまは守成のむずかしさを皆とともに慎んでゆこう」と言ったと伝えられています。一三六〇年も前の中国指導者のことばは、現在の名寄市の中心街の商業者の悩みに繋がっているかと思えます。



星雪きらめき 緑の里なよろ

平成20年の軌跡

- 2・1 道路特定財源の問題で広報なよろ号外を発行
- 3・19 市立名寄短期大学で最後の卒業生
- 4・1 生活習慣病にならないために、特定検診・特定保健指導が始まる
老人保健制度が後期高齢者医療制度に改定により上下水道料金を統一
- 4・6 佐藤愛子選手が北京五輪柔道57kg級代表に決まる
- 4・20 道の駅「もち米の里 なよろ」がオープン
- 5・24 道立サンピラーパークが全面開園
- 7・7 洞爺湖サミット開かれる
- 8・11 佐藤愛子選手北京五輪に登場、熱いテレビ応援会
- 9・1 ふるさと応援寄附条例を制定
- 10・20 市立総合病院で旭川以北初のICU病棟が稼働
- 11・5 星見の丘(日進地区)で新天文台の工事安全祈願祭
- 11・20 レジ袋有料化が始まる



北京オリンピックピク出場の佐藤愛子さんは四戦して二勝二敗、メダルには届きませんでしたが大活躍にご声援を寄せてくれました市民の皆さんにお礼を申し上げます。

今年も市民の皆様が元気で活躍されますことを祈念し、年頭のご挨拶といたします。

今年も、市内小学校校区毎の自治活動が具体的にスタートします。風連地区では現行の行政区から自治活動組織移行にむけ始動しています。少子・高齢社会のなかで近隣の絆をいま一度強めて安心して生活出来る地域づくりに全力投入します。